

工事写真報告書

工事番号 平成 28 年度

工事名 W様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 京都郡 荘田町 尾倉

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外觀



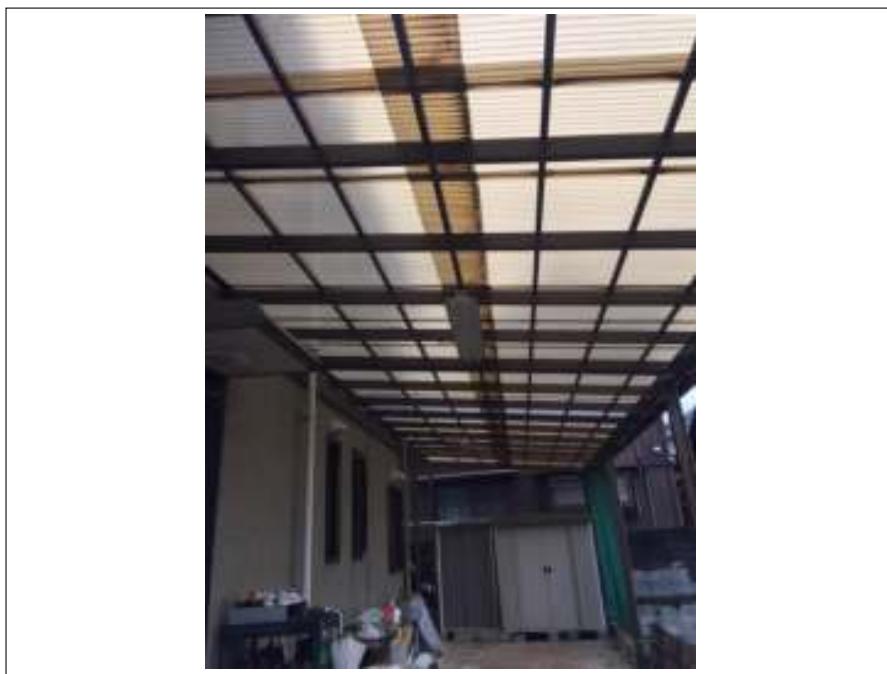
外觀



外觀



外觀



ポリカ波板

足場を組む際に距離が長く、下からサポートが不可能な場合は、何枚か脱着して足場組みになります。

※その際に経年劣化から割れる可能性があります。



ポリカ波板

同上

ポリカ波板

3枚ほど新しい部分がありますが、
この部分は割れないと思いますが、
その他の部分は割れる可能性が高い
と思われますので、交換をお勧め致
します。

ポリカ波板

同上





折板屋根



折板屋根



折板屋根



折板屋根



折板屋根

鉄・スチール素材の屋根に塩ビシートを被せている屋根になります。
部分的にシートの剥がれが見られ、サビの発生も見られますので、これ以上劣化する前の塗装をお勧め致します。



折板屋根

同上



折板屋根

同上

折板屋根

同上



折板屋根

一部補修箇所が見られます。

この部分は塗装可能であればそのまま塗装をおこないますが、不可の場合
はシート補修施工後の塗装をしていきます。





パラペット

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。

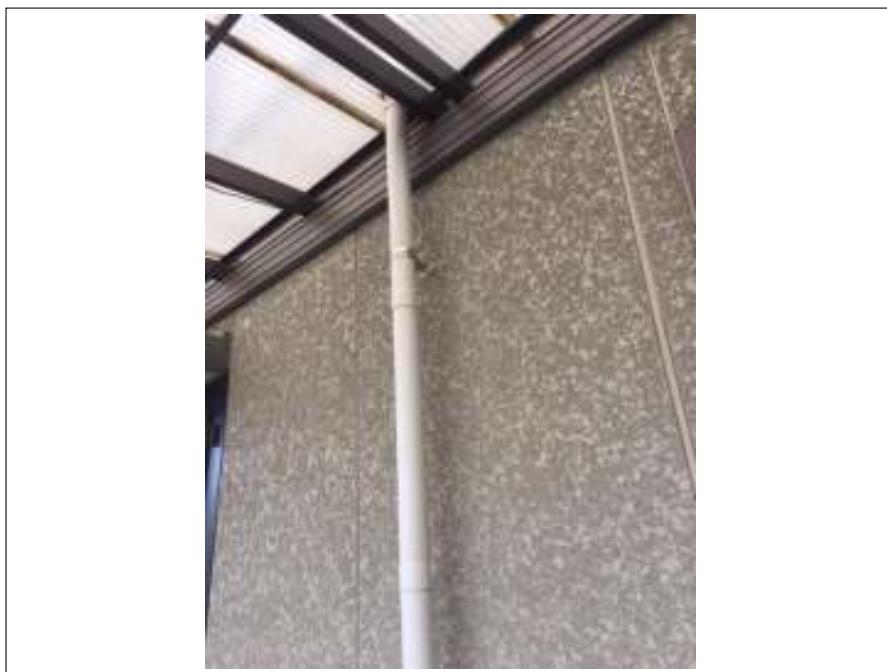


軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。

※真ん中の白い樹脂部は剥離しますので、塗装不可になります。



樋

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



シャッター

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



シャッター

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



玄関庇

同上



小庇

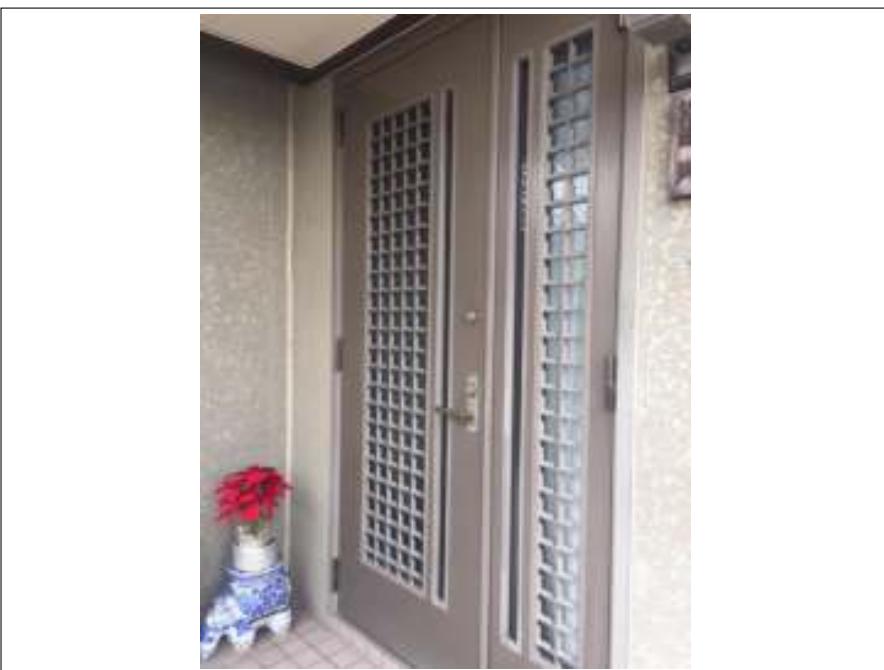
同上

2階窓廻り

同上

玄関ドア

こちらは鉄・スチール素材の部分は塗装可能ですが、その他の部分は剥離する可能性が高いですので塗装は避けさせて頂きます。





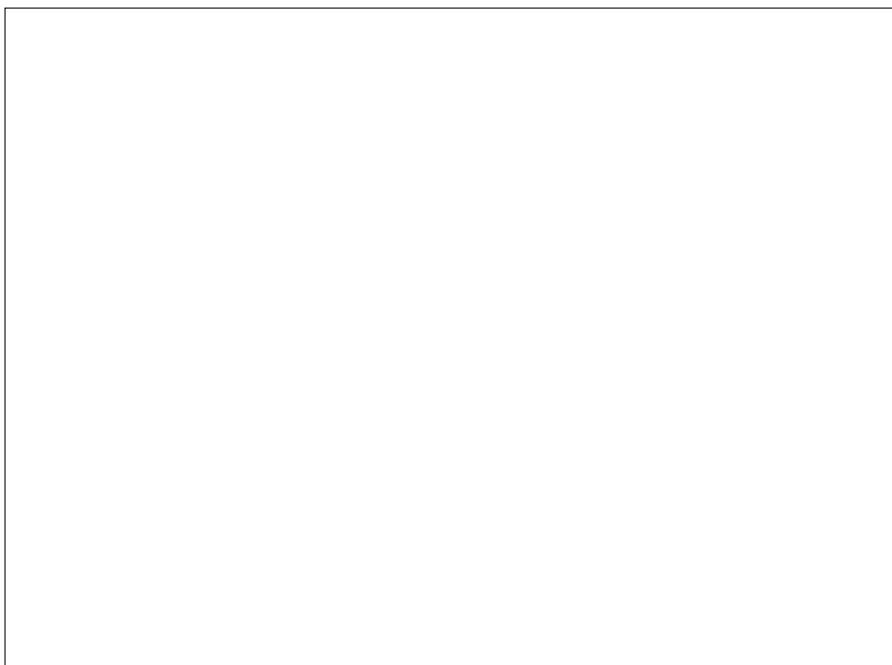
玄関ドア

同上



玄関ドア

同上





アコーディオン雨戸

こちらは鉄・スチール素材の上に
シートを巻いています。

塗装は出来ますが、少しべタつく可
能性があります。

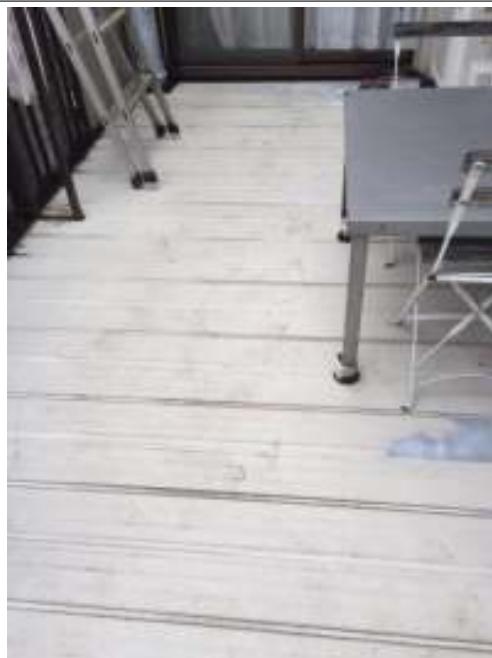


玄関柱

こちらはアルミ・ステレンス素材で
すので塗装不可です。

表面の焼付塗装が経年劣化しチヨ
キングを起こしていますので、目粗
し・下塗【ミッチャクロン】をして
塗装をしていきます。

※剥離する可能性があります。



ベランダ床

同上



ベランダ床

同上

※穴が空いている部分はメッシュシート又はアルミテープ等で補修をおこない塗装をしていきます。



ライト周り

同上

ベランダ内壁

こちらも塗装をしていきます。





外壁 カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にいくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



外壁 カビ発生部

対処方法

いくら高压洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし合格したことを証します。

認定2.5年11月10日



一般社団法人住宅保全推進協会